

新聞広告賞

団ランランタン

味の素株式会社

Eat Well, Live Well.  
Ajinomoto

団ランランタン  
作り方

- 1 点線に沿ってはさみ/カッターなどで切り離す。
- 2 糊っかきにして、両端をテープ/のりなどで留める。
- 3 スマホライトの上のせれば完成!

あかりを灯して表と裏がひとつになれば素敵なストーリーが生まれます。

日本中の会話を灯そう。  
#団ランランタン

こちらからダウンロードしてプリントすることもできます。

Surprise

Dreams

Santa is alone.

All for one.

one.

スマホを置いて、食卓の会話を灯そう。

団ランランタン

家族や友達、パートナー。大切な人との食事の中に、ついスマホをさわっていませんか? 自分が見るのは気にならないけれど、相手が見ると、ちょっと寂しくなる。料理は、会話を楽しみながら味わう方が、おいしく感じると言われています。たのしい会話は「魔法の調味料」なのかもしれません。100年以上、調味料を研究してきた味の素(株)でもつくれません。そこで、私たちは「団ランランタン」を提案します。ライトのついたスマホの上に乗せれば、素敵な先物語が浮かび上がります。さあ、もうすぐクリスマス。食事のときはスマホを置いて、大切な人との会話を灯しませんか。

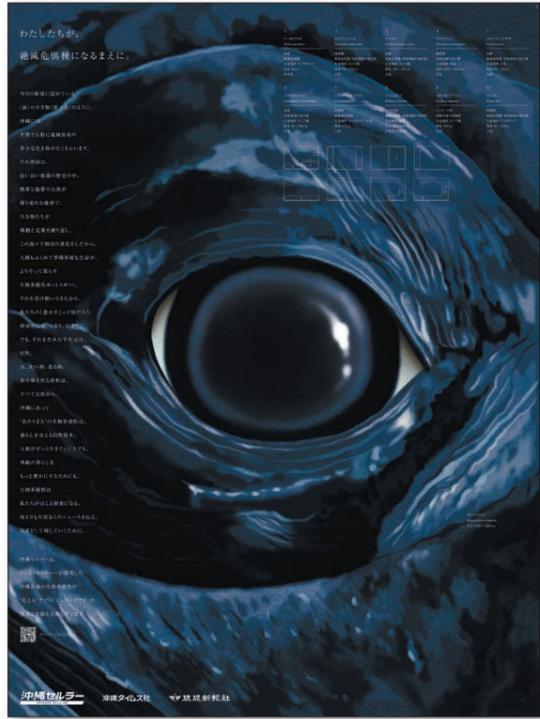
- 掲載状況——2023年12月19日、朝日新聞(北海道)、読売新聞(北海道)/全45段、カラー
- 広告活動——ウェブサイト、X(旧Twitter)、北海道内のカフェ(10店舗)でのランタン体験
- 企画・扱い——博報堂
- 制作——博報堂、博報堂プロダクツ、東京アドデザイナーズ
- 制作スタッフ——ECD= 福島和人、CD・AD= 永井大介、C= 松村紘世、D= 竹内彰太郎、福見光洋、PL= 小林優介、根本峻佑、I= たけうちひろ、PH= 島村朋子

●企画の概要と選定理由  
家族の温かい団らんが増えるクリスマス前に、食事中的スマートフォン操作に気を取られコミュニケーションが希薄にならないよう、食卓での会話を促す新聞広告を掲載した。紙面を切り取ってランタンを作り、ライトをつけたスマートフォンに置くことで隠れていたイラストやメッセージが表れるという仕掛けで、自然と会話が促される空間を創出した。北海道のレストラン・カフェ10店舗では、スマホをテーブルに置いてランタンの明かりで食事と会話を楽しむイベントを実施し、テレビ番組やネットニュースで取り上げられSNSでも話題となった。紙の質感を生かし、食を大切にする企業姿勢を斬新な発想で伝えた広告企画として高く評価された。

# 新聞広告賞

## 生物多様性沖縄2紙マルチ新聞広告 「わたしたちが、絶滅危惧種になるまえに。」

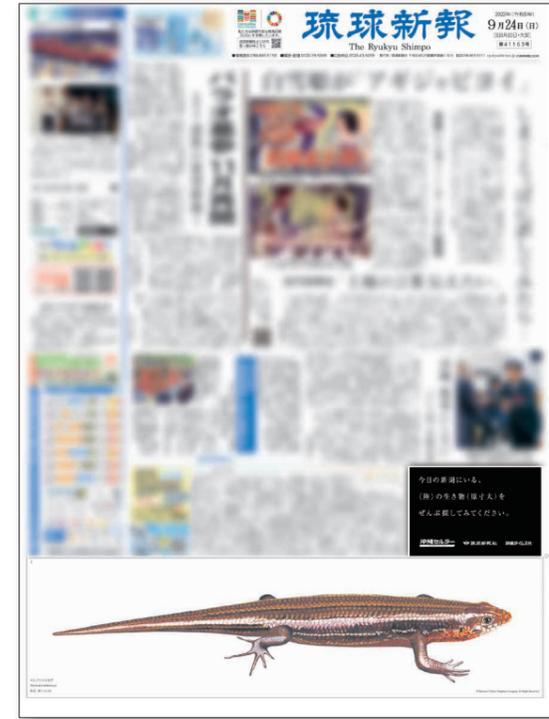
沖縄セルラー電話株式会社



沖縄タイムス 4面



琉球新報 7面



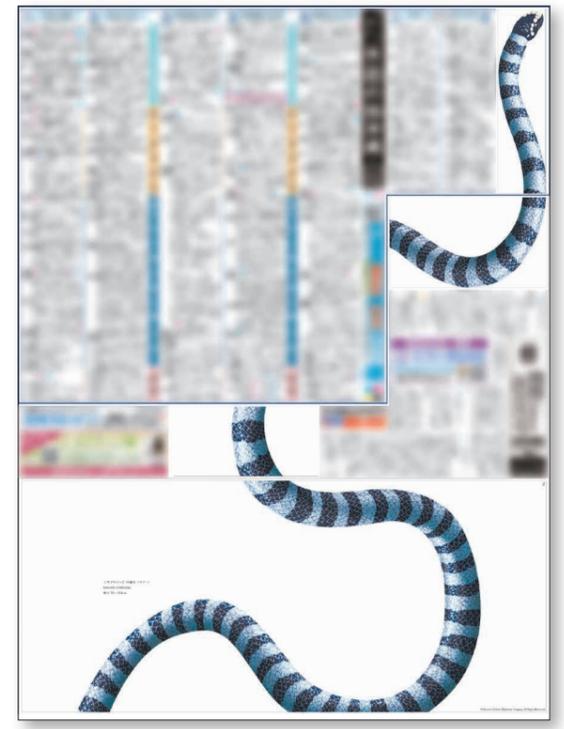
琉球新報 1面



琉球新報 4面



沖縄タイムス 22面



沖縄タイムス 24面

- 掲載状況——2023年9月24日、沖縄タイムス、琉球新報/2紙 計23ページに掲載(全15段、二連版全10段など、変型広告、雑報)、カラー
- 企画——電通沖縄、電通、シンク・ネイチャー
- 制作——プラグ
- 扱い——電通沖縄
- 制作スタッフ——PRO= 浅香彰彦、大見真一、CD・C= 野崎賢一、AD= 江波戸李生、ファクトチェック= 久保田康裕、塩野貴之、D= 鐘田佳広、小島幸菊、I= 山田博之

●企画の概要と選定理由  
 沖縄県の2紙と地元企業が、豊かな自然の価値と保全の大切さを伝えるため、共同で広告企画を展開した。沖縄タイムスは「海」、琉球新報は「陸」をテーマに絶滅危惧種を含む動物の原寸大のイラストを掲載した。1面から終面にかけて、広告枠を生物の形に合わせて大胆に配置したクリエイティブは、メディアやSNSで取り上げられ、普段新聞に触れない若者の間でも話題になった。紙面の大きさを斬新なアイデアで活用し、読者の好奇心をかきたてながら問題意識を高め、沖縄県の生物多様性を伝えた広告活動として高く評価された。

新聞広告賞

『僕のヒーローアカデミア』シリーズ  
世界累計発行部数1億部突破記念キャンペーン

株式会社集英社

2024年4月4日付 読売新聞

- 掲載状況——2024年4月4日、読売新聞/二連版全30段、4月4～9日、全国48紙（読売新聞は大阪府版・和歌山県版、京都新聞は京都府版・滋賀県版でそれぞれ切り替え）/全15段、4月10日、読売新聞/全15段、カラー
- 広告活動——X（旧Twitter）
- 企画・扱い——電通
- 制作——J・C・スパーク
- 制作スタッフ——CD=菅野了也、AD=花木大樹、C=飯田羊、D=遠藤寛昭、小泉智加良、山本彩乃、森野航平、CPR=長谷川豊、葛生知菜実、ECP=高草木博純、AE=栗野卓、田中美穂、GPR=上田理沙

●企画の概要と選定理由  
人気漫画『僕のヒーローアカデミア』がシリーズ世界累計発行部数1億部を突破したことを記念し、ファンへの感謝の気持ちを伝える広告活動を7日間かけて実施した。90人以上のキャラクターが集めたビジュアルを初日に全国紙に掲載。47都道府県を6地区に分け、主人公のクラスメートなどが1日ごとに地区を移動し、各地方紙に登場する広告を展開した。最終日には日本一周を終えたキャラクターが再び全国紙に登場した。キャラクターが全国の観光名所や特産品を楽しむクリエイティブは、SNSで大きな反響を呼んだ。全国紙と地方紙を組み合わせ、新聞の訴求力を生かし広範囲に話題を喚起した広告企画として高く評価された。

4月4日付 北海道新聞

4月5日付 東京新聞

4月10日付 読売新聞

©堀越耕平/集英社

新聞広告賞

DAM1,000 銘柄

株式会社第一興商

拡大イメージ

DAM30年間カラオケランキング

※調査期間:1994年~2023年

Table with columns: 曲名, 歌手, 番号, 順位. Lists top 1000 songs from the DAM 30th anniversary ranking.

広告

Text block for '広告' (Advertisement) section, containing various notices and information.

30th anniversary DAM



DAMの銘柄です
よろしければ今晚

Table with columns: 曲名, 歌手, 番号, 順位. Lists songs from the DAM 30th anniversary ranking, including categories like 1位~3位, 4位~10位, etc.

Table with columns: 曲名, 歌手, 番号, 順位. Lists songs from the DAM 30th anniversary ranking, including categories like 11位~20位, 21位~30位, etc.

一曲どうぞ。

第一興商

- 掲載状況——2024年3月14日、日本経済新聞/全15段、カラー
●企画・扱い——電通東日本
●制作——電通東日本、アンプ、アットアームズ
●制作スタッフ——CD=松田脩、PL=松田脩、富田孝行、西本旭宏、C=松田脩、富田孝行、AD=西本旭宏、D=西本旭宏、渡辺智基、脇坂亮也、向井雅、谷本恭子、大澤聡美、PRO=布施次郎、AE=笠井美希、富士宮真仁

企画の概要と選定理由
業務用通信カラオケDAMの販売30周年を記念し、サービス開始以来歌われてきたカラオケランキング上位1000曲の一覧を証券面に見立てた新聞広告を掲載した。株式会社銘柄のように曲名や歌手、選曲番号、順位を並べるとともに、読者に気付いてもらうため全ページ広告の右下部分に「一曲どうぞ。」というコピーの小枠広告を配置。さまざまな年代の曲があることで世を超えて誰もが楽しめるようになっており、読者が自分の好きなアーティストの順位をコメント付きでSNSに投稿するなど大きな反響があった。読者になじみある紙面を広告枠のクリエイティブとして活用し、企業ブランディングに貢献した広告企画として高く評価された。

# 物流の2024年問題意見広告「Sorry Xmas!」

一般社団法人日本物流団体連合会

2024年以降、このようなことが現実になるかもしれません。  
希望する日時に、希望するモノが届くことが「当たり前」の社会。  
それを可能にしているのが物流の世界です。

しかし、「物流の2024年問題<sup>※1</sup>」などにより、  
物流の世界ではさまざまな問題が起こることが予想されています。  
「クリスマスにプレゼントが間に合わないかもしれない」  
そんな想像から構いません。

暮らしに直結する物流の世界を少しでも知ってもらい、  
考えてみてくれたらうれしいです。

※1：物流業界を魅力あるものとするため、2024年4月からトラックドライバーの時間外労働の上限規制が適用されることになっています。このためドライバーの労働時間が短くなることで輸送能力が不足し、「モノが遅くなる」可能性が指摘されており、「物流の2024年問題」と言われています。

さらに詳しく知りたい ▶ [物流の2024年問題](#)

なぜクリスマスプレゼントが間に合わなかったの？  
プレゼントを届ける人の数が足りないんだ…。  
プレゼントをきちんと届けてもらうために私たちができることはあるのかな？  
早めをお願いしてくれるとうれしいな。  
クリスマス以外ではゆとりを持った日時を指定したり、一回で受け取ってほしいな。

アンケートにお答え  
いただいた方から抽選で  
100名様にプレゼント！

一般社団法人 **日本物流団体連合会** www.butsuryu.or.jp  
日本物流団体連合会は陸・海・空の物流企業と団体が広く加盟する団体です。

- 掲載状況 —— 2023年12月26日、朝日新聞（東京、大阪）／全15段、カラー
- 広告活動 —— ウェブサイト、X（旧 Twitter）
- 企画・制作 —— DE、朝日新聞社
- 扱い —— 朝日エージェンシー
- 制作スタッフ —— PRO= 大石亨、田浦孝博、CD・C= 牧野圭太、AD・D= 堀籠正樹

●企画の概要と選定理由  
トラックドライバーの時間外労働の上限規制適用に伴い、輸送能力の低下により国民生活や経済活動に大きな影響が発生することが懸念される物流の「2024年問題」を消費者に問い掛ける新聞広告を掲載した。12月26日付紙面にクリスマスまでにプレゼントを届けられなかったサンタクロースが「Sorry Xmas!」と書き換えて謝るクリエイティブで、業界が直面する課題を伝えた。二次元コードから遷移する読者アンケートでは、物流関係者へのねぎらいや人手不足の現状に理解を示す声が多数寄せられた。新聞広告の表現力と日付を指定して掲載できる媒体特性を生かし、深刻な社会問題を分かりやすく伝えた広告活動として高く評価された。